

第57号

小野の福祉だより

小野地区社会福祉協議会機関誌

発行

小野地区社会福祉協議会
郵便番号: 791-0244
住所: 松山市水戸町972-1
電話: 976-1200
発行責任者: 青木 良一
印刷所: 宮内企画

ふれあいサロン小野 20周年感謝祭

ふれあいサロン小野が令和6年12月22日で、20周年を迎えました。



市社協 北川常務理事 あいさつ



宮内久司元会長へ感謝状



コーラス

ふれあいサロン小野が令和6年12月22日で、20周年を迎えました。感謝祭には松山市社会福祉協議会様をはじめ、包括支援センター長様、小野支所長様、共同募金会会長様等、総勢135名様を迎え感謝祭を開催することができ、大変な栄誉であり、小野地区の皆様には大変感謝しております。



小野地区社会福祉協議会
会長 青木 良一

サロン小野20周年に寄せて

商店街の後押しも受け、現在の場所である店舗跡をお借りし、母体である「小野社協」「小野民協」の事務所移転と合わせ、サロンを開設しました。当時のご苦労話については先輩役員達が懐かしく話しておられ、女性パワースばらしさに感動ばかりでした。

返せるよう「焦らず、慌てず」努めてまいります。今後利用者の皆様には「サロン小野のめざすもの」の5箇条を守り、一同頑張っていきたいと思います。そして、お世話をいただいております協力会員の皆様には、「楽しくなければサロンでない」を基本としてご協力をお願いいたします。

包括支援センター小野久米

「認知症サポーター養成講座」

松山市地域包括支援センター小野・久米
松山 絵理香



2月3日、小野の福祉の拠点社会福祉法人松山紅梅会の梅本の里サテライトいつものホールにて、小野地区のみなさんを対象に認知症についての学習会をしました。

まずはサポーター養成講座ということで、小野地区にあるるるづぼうむ3丁目とるるづぼうむ54番地の管理者であり看護師でもある喜井伊久里さんに認知症の基本的についてご講義いただきました。

喜井さんは認知症の老人に見立てた「ももさん」というぬいぐるみを使いながら、私たちはいつ

い目の前にいるのは「認知症のももさん」と単純に思いがちであること。そうではなく、ももさんは戦前生まれの両親のしつけのもと成長し、自身も結婚し、子育てをし、子が巣立って...というように歳を重ねた「ももさん」であることを忘れないで、ももさんが落ち着く対応はできるんですよ...と教えてくれました。

とは、愛媛県介護研修センターのみなさんのご協力で、「VR認知症」を体験しました。

「VR認知症」とはVRの技術を活用し、認知症の中核症状を一人称で体験するものです。

認知症になると思いや気持ちに表に出づらくなり、その代わりに起こす行動がいわゆる「問題行動」として私たちは認識してしまいます。ですが、この「問題行動」は本人をとりまく周囲の理解やコミュニケーションが大きく影響しているのです。このことを、本人の視点で体験することで、理解や共感につながるためのプログラムが「VR認知症」です。

民生児童委員の交替

令和6年12月1日付けで民生児童委員が交替しました。よろしくお願いします。

新任委員 岩崎 幸 担当地区 水戸4・上開団地
前任委員 若狭和千代 お疲れさまでした。

小野川柳クラブ

仙波 草苑 選

火渡りの
邪心を払う開眼日
三上 俊恵

脳内炎上
たかが一句をもてあます
高橋 てる

はぐれ雲
どこまでゆく物価高
宮内 裕子

小野川柳クラブ
毎月第四土曜日 小野公民館

R7.2.1現在の
小野のようす

人口(人)	17,147	男 8,157 女 8,990
世帯数(戸)	8,073	
65歳以上(人)	5,523	
高齢化率(%)	32.2	

変化の時代、
「夢を語りましょう！」



松山市立小野中学校
校長 篠原 康 展

早いもので、私が小野中学校に赴任して、10か月が経とうとしています。そして、今、小野中3年生は、進路決定の真つ只中にいます。我々大人も歩んできた、自分の将来、生き方を見つめる大切な時間です。

今年は、多くの私立高校で、インターネットを使ったオンライン出願が始まりました。また、県立高校では「特色入学者選抜」といって、受検者がこれまで以上に、自分の学習意欲や興味・関心、得意とする分野をアピールする選抜方法が導入されました。時代は大きく変わっています。

また、ご存知のとおり、「生成AI」の進歩は止まるところを知りません。文章生成AIで歌詞を作り、音楽生成AIを使えば、我々にだって、プロの音楽家が作るような素敵な伴奏付きの歌が簡単に作れてしまうのです。そして、それは、学校教育にも大きな影響を及ぼしてきています。

そんな、変化の激しい2025年のスタートに際し、私は生徒に何を話そうかと考えました。そして、「夢の実現」をテーマに、次のような話を始業式の式辞に入れました。今から5年前に放送された「あんたの夢かなえたらか」という正月番組。今でも私の心に残っているのは、楽譜も読めない、ピアノを触ったこともない、ある海苔漁師の方が、世界的なピアノリスト、フジコ・ヘミングが弾いた超難曲「ラ・カンパネラ」に挑戦したという話でした。その方は、52歳の時に偶然テレビで見たフジコ・ヘミングの美しいピアノの音色に心を奪われ、「この曲を弾きたい」という単純な思いで一からピアノを始めたそうです。

令和6年度
小野地区青少年健全育成大会 人権標語

特選

「私から 笑顔の花を 咲かせるけん」
小野中学校3年 永井 菜麻

「いいんだよ ありのままの 自分でいこう」
小野小学校5年 白石 湊

「共に褒め みんなで育てる 優しい心」
一般 杉上 静香

入選

「あなたと私違つけど 大切な存在 同じだよ」
小野中学校1年 野口 真由

「思いやり 心の痛み かるくする」
小野小学校1年 田中 鳳牙

「おともだち やさしくできた ぼく100でん」
小野小学校2年 清水 悠翔

「クラスみんな大じだよ。 ぼくもみんなもたからもの。」
小野小学校2年 清水 悠翔

「わたしのえがおから広がれ みんなのえがおのわ」
小野小学校3年 小田原詩乃

「ありがとう、言えは広がる、心の輪」
小野小学校4年 浅野 瑞巴

「個性の色 みんなそれぞれがつても 混ざれば新たな色になる」
小野小学校6年 豊田 大輝

「何事も 頑張る自分に 日々拍手」
一般 竹内 大輔

動画をしながら一音一音指に覚えさせ、毎日8時間、7年間練習を続けたのです。そして、彼の夢は、カンパネラを弾きたいという夢から、いつしか、フジコさんに一回会って、自分が7年間練習してきたカンパネラを聞いてほしい！」という夢に変わります。さらに、その夢には続きがあつて、彼はフジコのコンサートでカンパネラを披露し、彼のチャレンジは映画化までされたのです。

今、「夢が見付からない」と嘆く若者が多いと聞きます。それは、「夢」進学や仕事」だと決めつけている人が多いからのような気がします。先の「ピアノリスト」のように、何気ない日常の生活にだって、夢につながる出会いはあります。その出会いを生かすかどうかは自分次第です。そして、夢を持つことに年齢なんて関係ありません。何歳からでもチャレンジできるのです。

夢を語り合いましうー夢はいくつあっても構わないし、大きいも小さいもありません。ささやかな願いでもいいし、大きな口マンでもいい。願わくば、進学や仕事に夢の場合は、その舞台で

令和6年4月1日から松山南警察署小野交番で勤務している宇都宮敬と申します。



小野地区の皆さんへ
所長 宇都宮 敬

小野交番管内は国道や主要県道があり、次々と新しい宅地が造成され、住宅街は細く入り組み、人口増加による交通量の増加から交通事故が頻繁に発生しています。

一方で、各種事件の発生は他に比べるといささか少なく、事件に至らない近隣間のもめごとや、行方不明、迷い人などが多いという傾向があります。

また、最近では、メールや電話による架空料金請求、環付金詐欺の相談や、訪問買取業者による無理な居座りと貴金属の提示要求などの相談が多く寄せられており、皆さんの身近でも様々なトラブルが発生しています。

そんな中、皆さんに特に気を付けてほしい事は2つです。

1つ目は、冒頭にも述べた通り、「交通事故」に気を付けていただきたい。

各会合などでは話をしていますが、「車も人も止まらない、危険を感じたら自分がよける」という事を念頭に車や自転車の運転、徒歩などでの通行をしてください。

長い人生で数回あるかなにかの交通事故ですが、その1回で自分や他人の人生が激変することがあります。加害者にも、被害者にもならないように、「危険を感じたら自分がよける」ことを心がけていただければと思います。

2つ目は「ヒートショック」に気を付けていただきたい。

警察の業務の中には「検視」というものがあり、人が病院以外で亡くなった際には、ほとんどの場合にパトカーや交番の警察官が現

「サロ小野」のめざすもの

①誰もが気軽に立ち寄り、楽しくホッとくつろげる場づくりを目指します。

②寂しいとき、不安なとき、話し相手が欲しいとき寄り添ってくれる家族のような温かい雰囲気の場を目指します。

③健康づくり、生きがいづくりの場を目指します。

④特技を生かし、お互いに学び合い、世代交流の出来る場を目指します。

⑤広い心で出会いを喜べる、仲間づくりを目指します。

私たちと一緒に「ふれあいサロン小野」でお手伝いしてくれる協力会員を募集しています。ちよつとした空き時間を利用し、サロンで楽しいひと時を過ごしてみませんか。当サロンでは開設以来、図の5つのことを目指しています。

（お問い合わせ）
小野地区社会福祉協議会
電話・FAX
089-976-1200



場臨場し、刑事と共に事件性の有無の捜査をします。これまで数えきれない程のご遺族と死者を見てきた中で、1、2、3月は入浴中の「ヒートショック」による死者が、特に増加します。風呂場を温め、掛け湯をし、体とお湯の温度差を極力緩やかに減らした後に入浴をしてください。

「ヒートショック」で亡くなったほとんどの方は、「生まれてこのかた、大丈夫」「今日も大丈夫」だったはずの入浴で、「はじめてのヒートショック」になり亡くなっています。

家族、友人、近所の人など、明日もあなたがいることが「当然」だと思っている方のために、「交通事故」や「ヒートショック」に十分注意した生活をよろしく願います。



令和6年度赤い羽根共同募金のお礼

今年度の募金運動は、令和6年10月から12月のあいだに実施いたしました。小野地区の皆さまのご協力により、右表のとおり募金が集まりました。ありがとうございます。

対 象	金 額	協 力 組 織
個 人	1,385,050	各地区・地域連絡協議会
一般・法人職域	887,000	小野地区社協・民児協
計	2,272,050	達成率 124.6%

*目標額…1,823,000円



令和7年3月

小野の福祉だより

(2)

令和6年度
小野地区青少年健全育成大会 人権標語

特選

「私から 笑顔の花を 咲かせるけん」
小野中学校3年 永井 菜麻

「いいんだよ ありのままの 自分でいこう」
小野小学校5年 白石 湊

「共に褒め みんなで育てる 優しい心」
一般 杉上 静香

入選

「あなたと私違つけど 大切な存在 同じだよ」
小野中学校1年 野口 真由

「思いやり 心の痛み かるくする」
小野小学校1年 田中 鳳牙

「おともだち やさしくできた ぼく100でん」
小野小学校2年 清水 悠翔

「クラスみんな大じだよ。 ぼくもみんなもたからもの。」
小野小学校2年 清水 悠翔

「わたしのえがおから広がれ みんなのえがおのわ」
小野小学校3年 小田原詩乃

「ありがとう、言えは広がる、心の輪」
小野小学校4年 浅野 瑞巴

「個性の色 みんなそれぞれがつても 混ざれば新たな色になる」
小野小学校6年 豊田 大輝

「何事も 頑張る自分に 日々拍手」
一般 竹内 大輔

令和6年度
小野地区青少年健全育成大会 人権標語

特選

「私から 笑顔の花を 咲かせるけん」
小野中学校3年 永井 菜麻

「いいんだよ ありのままの 自分でいこう」
小野小学校5年 白石 湊

「共に褒め みんなで育てる 優しい心」
一般 杉上 静香

入選

「あなたと私違つけど 大切な存在 同じだよ」
小野中学校1年 野口 真由

「思いやり 心の痛み かるくする」
小野小学校1年 田中 鳳牙

「おともだち やさしくできた ぼく100でん」
小野小学校2年 清水 悠翔

「クラスみんな大じだよ。 ぼくもみんなもたからもの。」
小野小学校2年 清水 悠翔

「わたしのえがおから広がれ みんなのえがおのわ」
小野小学校3年 小田原詩乃

「ありがとう、言えは広がる、心の輪」
小野小学校4年 浅野 瑞巴

「個性の色 みんなそれぞれがつても 混ざれば新たな色になる」
小野小学校6年 豊田 大輝

「何事も 頑張る自分に 日々拍手」
一般 竹内 大輔

令和6年度
小野地区青少年健全育成大会 人権標語

特選

「私から 笑顔の花を 咲かせるけん」
小野中学校3年 永井 菜麻

「いいんだよ ありのままの 自分でいこう」
小野小学校5年 白石 湊

「共に褒め みんなで育てる 優しい心」
一般 杉上 静香

入選

「あなたと私違つけど 大切な存在 同じだよ」
小野中学校1年 野口 真由

「思いやり 心の痛み かるくする」
小野小学校1年 田中 鳳牙

「おともだち やさしくできた ぼく100でん」
小野小学校2年 清水 悠翔

「クラスみんな大じだよ。 ぼくもみんなもたからもの。」
小野小学校2年 清水 悠翔

「わたしのえがおから広がれ みんなのえがおのわ」
小野小学校3年 小田原詩乃

「ありがとう、言えは広がる、心の輪」
小野小学校4年 浅野 瑞巴

「個性の色 みんなそれぞれがつても 混ざれば新たな色になる」
小野小学校6年 豊田 大輝

「何事も 頑張る自分に 日々拍手」
一般 竹内 大輔

令和6年度
小野地区青少年健全育成大会 人権標語

特選

「私から 笑顔の花を 咲かせるけん」
小野中学校3年 永井 菜麻

「いいんだよ ありのままの 自分でいこう」
小野小学校5年 白石 湊

「共に褒め みんなで育てる 優しい心」
一般 杉上 静香

入選

「あなたと私違つけど 大切な存在 同じだよ」
小野中学校1年 野口 真由

「思いやり 心の痛み かるくする」
小野小学校1年 田中 鳳牙

「おともだち やさしくできた ぼく100でん」
小野小学校2年 清水 悠翔

「クラスみんな大じだよ。 ぼくもみんなもたからもの。」
小野小学校2年 清水 悠翔

「わたしのえがおから広がれ みんなのえがおのわ」
小野小学校3年 小田原詩乃

「ありがとう、言えは広がる、心の輪」
小野小学校4年 浅野 瑞巴

「個性の色 みんなそれぞれがつても 混ざれば新たな色になる」
小野小学校6年 豊田 大輝

「何事も 頑張る自分に 日々拍手」
一般 竹内 大輔

令和7年3月

小野の福祉だより

(2)